

令和3年度熊本県立大学教員免許状更新講習シラバス

開設講習名	【選択】環境教育（2）食と農をめぐる環境		
開設日	8月20日（金）	講習コード	令03-20086-503618号
担当者名	松添 直隆 教授	会場名	講義棟2号館 中講義室1、生物実験室
		受講対象者	全教諭、栄養教諭
		時間数	6時間
		受講定員	36人
		対象職種	教諭、栄養教諭
講習の到達目標： 人間と自然との関係について、食と農と環境の視点から理解することを到達目標とする。また、身近な植物や種子の観察、熊本の伝統野菜である「ひご野菜」を使った「食・農・環境教育」の実践方法を学ぶ。			
講習の概要： 講義は以下の3コマに分けて実施する。 1) 人類は、山・大地・海などの自然環境、水・植物・動物などの地球資源を利用して繁栄してきた。しかし、爆発的な人口増加、大量生産・大量消費・大量廃棄に代表される人類活動が、多くの地球環境問題を産み出している。人間活動が地球環境に与える影響、地球や地域の水資源問題からみえてくる食と農の課題を紹介する。 2) 人間が自然と共生し、さらに発展して行くために、最初に解決すべき地球環境問題は「食料問題」である。「人類は環境を保全しながら、爆発的に増え続ける人口を養うことは可能だろうか？」 国内外の様々な農業（有機農業、植物工場など）、水耕栽培や生物農薬などの新しい農業技術を紹介する。 3) 身近な植物や種子の観察、並びに熊本の伝統野菜である「ひご野菜」とそれらの普及・促進活動について紹介する。また、それらを使った食・農・環境教育の実践活動について考える。			
評価の方法： 修了認定のための筆記試験（100点満点；60分）を講習時間の最後に実施する。			
受講希望者への事前連絡： 特になし			

タイムテーブル

開設講習名：【選択】環境教育(2)食と農をめぐる環境

開設日：8月20日(金)

講習時間等	内容等	担当教員名
8:30 ~ 8:50 (20分)	(受付)	事務局
8:50 ~ 9:00 (10分)	(オリエンテーション)	
9:00 ~ 10:30 (90分)	食と農と環境 ~それらの関係を考える~	松添 直隆
10:30 ~ 10:40 (10分)	(休 息)	
10:40 ~ 12:10 (90分)	様々な食料生産 ~有機農業から植物工場~	松添 直隆
12:10 ~ 13:10 (60分)	(昼 食)	
13:10 ~ 15:10 (120分)	命をつなぐ植物たち~身近な植物/種子の観察~	松添 直隆
15:10 ~ 15:30 (20分)	(休 息)	
15:30 ~ 16:30 (60分)	評価テスト	松添 直隆
16:30 ~ 16:40 (10分)	(諸 連 絡)	事務局

【留意事項】

特記事項なし